

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和7年12月30日

協議会名:南幌町地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
南幌町	運行系統名:南幌町オンデマンド交通区域 運行区間:南幌町内 運賃:大人300円、子ども100円 事業概要:効率的な運行を実現するため、AI配車システムを搭載した「オンデマンド交通」の運行を令和3年10月より開始。	前回の改善点として指摘された運行時間や運行曜日の拡大、利用料金の引き下げについての要望は、経費面及び既存の公共交通との調整等を踏まえ、即時対応は困難であると判断したが、今後も他の公共交通機関の状況を踏まえ調査研究する。引き続きオンデマンド交通に対する理解を深め、利用促進を図るため、令和7年の7月号と9月号の町広報や町公式LINEにおいて、利用方法を案内し、周知を徹底した。加えて、令和7年2月にアンケートを実施し、利用者のニーズ把握に取り組んだ。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	A 【目標達成状況】 ①目標値(1日平均利用者数)44人に対し、実績は51.1人で、目標値を上回った。  ②目標値(満足度)92%に対し、実績は95%で、目標値を上回った。 ※2月アンケート実施  【効果達成状況】 高齢者を中心とした、交通弱者の生活の足の確保と、交通空白地域の解消が図られた。	利用予約は電話とインターネットの方法があるが、インターネットでの予約は6.1%となっている。24時間予約が可能なインターネットの利用を促進することにより利用者の更なる利便性向上を図る。  【実施内容】 ・広報誌やSNS等を活用した事業周知 ・町民ニーズを把握するためのアンケート調査や利用者への乗り込み調査